



嵐山町立小中学校再編等審議会

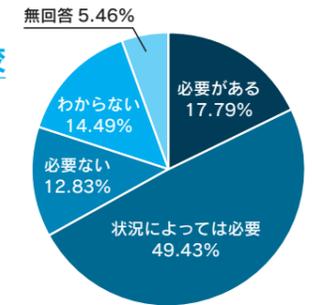
会議は8月中旬に第1回目を開催する予定です。会議で話し合われたことは、この広報誌や町ホームページにおいて、皆さんにお知らせします。



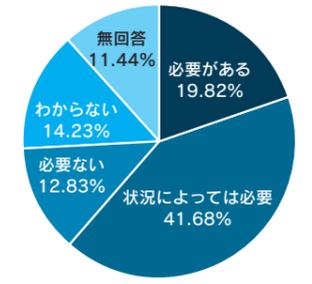
学校教育についてのアンケート結果

町内小中学校及び幼稚園・保育園の保護者を対象にアンケートを実施しました。設問の1項目として「再編の必要性」についてお尋ねしました。「必要がある」、「状況によっては必要」を併せると小学校では67.22%、中学校では61.5%でした。ご協力いただきありがとうございました。

小学校



中学校



※配布1,177件に対して787件のご回答を頂きました（回答率66.86%）
 ※回答数やグラフは速報値です。今後の集計で変動する可能性があります。

なぜ 学校再編等の話し合いが必要なのでしょう

✓ 児童生徒数の減少

全国的に少子高齢化・人口減少が進むなか、嵐山町においても児童生徒数が減少を続け、学校の小規模化が深刻となっています。

嵐山町における令和2年の小学校児童数は701人で、昭和56年（40年前）のピーク時の2,831人と比較すると、約75%減となっています。今後の人口推計では、10年後には498人、20年後には383人とさらなる児童数の減少が見込まれています。

✓ 学校設備の老朽化

町立小中学校の校舎は全て築後35年を超えており、一番古い菅谷小学校は築後49年が経過しています。各校とも毎年多くの修繕を必要としており、大規模な修繕は対応できず応急的な修繕のみの対応としているものも多くあります。

問合せ 教育委員会事務局 ☎62-0823

教育の広場



●菅谷小学校について

菅谷小学校は、4月に、新1年生81名を迎え、全校児童404名（令和3年6月現在）となりました。1年生が5年ぶりに3クラスとなり、元気いっぱいに過ごしています。今年度も、手洗い、換気の徹底、密を避ける工夫など、様々な場面で行っています。感染症対策を行いながらの学校生活ではありますが、毎日、児童の元気な声が聞こえてきます。

元気いっぱい 第147回 運動会

今年度は、「信じ合い みんなで作ろう 負けない心」のスローガンのもと、全校児童が一生懸命に取り組みました。

今年度も感染症対策のため、競技内容等を工夫しての実施となりました。参観の保護者の方にも、人数や応援の仕方にご配慮いただき、子供たちの活躍を見ていただ

くことができました。

今年度は、徒競走、低・中・高学年ブロックごとの競技に加えて、4～6年生児童による代表リレーと、全校児童による大玉送りを行いました。密を避け、接触を防ぎながらではありますが、全校での活動を行うことができました。本校では、感染症対策のため、今も異学年・大人数での活動が難しい現状となっています。

しかし、運動会を通して、全員で力を合わせ、すばらしい思い出を作ることができました。



笑顔あふれる たてわり活動

菅谷小学校では、「たてわり活動」という、異学年がグループに

分かれて交流する活動があります。昨年度は、感染症拡大の影響で、活動が中止になってしまった回数もありました。今年度は、6月に第1回の活動が行われ、6年生が新リーダーとなり、自己紹介やこれからの活動の計画を立てる活動を行いました。どの子も楽しそうな様子が見られ、学校全体で、さらに親睦が深まっていきそうです。



愛情あふれる 地域の学校

菅谷小学校は、「学校応援団」をはじめ、保護者の方々や、地域の皆さまに、様々なお力添えをいただいております。内容は、朝の登校の見守り・あいさつ運動や、

除草作業、資源回収、授業のボランティアなど、多岐にわたります。よりよい環境で、子供たちが活動できるように、どの方も積極的に参加をしてくださっています。6月には、昨年度感染症予防のため中止になった資源回収を実施することができました。PTA役員を筆頭に、地域の方からのご支援により、多くの回収をすることができました。



地域の方々の見守りのもと、「笑顔あふれる元気な学校」を目指し、教職員も全力を講じていきます。温かなご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

問合せ 菅谷小学校
☎62-20044